

役員等の報酬及び費用弁償に関する規程

役員等の報酬及び費用弁償に関する規程

(目的および意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人憲寿会（以下「法人」という。）の定款第8条、第21条及び社会福祉法人憲寿会評議員会選任・解任委員会細則第5条の規定に基づき、役員、評議員及び選任・解任委員（以下「役員等」という。）の報酬並びに費用弁償（以下「報酬等」という。）に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。常勤役員のうち、理事は常勤理事という。
- (3) 非常勤役員とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 評議員とは、定款第5条に基づき置かれる者をいう。
- (5) 評議員選任・解任委員とは、定款第6条に基づき置かれる者をいう。
- (6) 報酬とは、社会福祉法第45条の35第1項で定める報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益であって、その名称の如何を問わない。
- (7) 費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費、旅費（宿泊を含む。）等の経費をいう。報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬の支給)

第3条 この法人は、役員および評議員選任・解任委員には、職務執行の対価として報酬を支給することができる。

- 2 評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で、報酬を支給することができる。
- 3 常勤理事で使用者としての立場を有する者に対しては、報酬は支給しない。ただし、正規の勤務時間外に開催される理事会等に参加した場合は、非常勤理事に準じて報酬を支給する。

(報酬等の額の決定)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間10,400,000円以内とする。

ただし、理事長の報酬については月額850,000円、年間10,200,000円とする。

- 2 この法人の全監事の報酬総額は、年間200,000円以内とする。
- 3 個々の非常勤理事、監事、評議員の報酬は、別表1に定める額とする。
- 4 評議員選任・解任委員の報酬は、別表1に定める額とする。

(費用弁償)

第5条 この法人の役員及び評議員、評議員選任・解任委員の費用は、別表1に定める額とする。交通費の実費が、費用の額を超える場合には、その実費とする。

2 この法人は、役員等がその職務の執行にあたって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また、前払いを要するものについては、前もって支払うことができるものとする。

3 常勤役員には、通勤に要する交通費として、通勤手当を支給し、その計算方法は通勤費支給基準に準ずる。

4 役員等には、出張に要する旅費(宿泊費含む)を、別表2出張旅費基準に準じて出張費として支給することができる。ただし常勤理事に対しては、旅費規程に基づき旅費が支払われるものとし、別表2には該当しない。

(報酬等の支給日)

第6条 常勤役員の報酬等(旅費を除く)は、毎月25日に支払うものとする。なお、支払日が土日、祝祭日にあたる場合には、前営業日に支払うものとする。

2 非常勤役員、評議員および評議員選任・解任委員の報酬等並びに常勤役員の旅費は、必要の都度、支払うものとする。

(報酬等の支給方法)

第7条 報酬は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。ただし、本人の同意を得れば本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。

2 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

(公表)

第8条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行う。

(補足)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が、評議員会の承認を経て、別に定めるものとする。

(附 則)

1. この規程は、平成29年4月1日から施行する。
2. この規程は、令和5年3月15日から施行する。

3. この規程は、令和6年3月13日から施行する。

《別表 1》

第4条、第5条関係

日額

役職名	職務内容	報酬額 (控除後)	費用弁償 (控除後)
非常勤理事	理事会等出席等理事としての業務	一律 6,000 円	4,000 円
監事	理事会等出席、監事監査等監事としての業務	一律 6,000 円	4,000 円
評議員	評議員会等出席等評議員としての業務	一律 6,000 円	4,000 円
評議員選任・解任委員	評議員選任・解任委員会等出席	一律 6,000 円	4,000 円

《別表 2》

第5条4項関係

出張旅費基準

旅 費	宿泊費	日当	費用弁償
出張費	15,000 円	10,000 円	実 費

1. 出張とは、役員等が別表1以外で法人及び施設の運営のために、理事長の命を受けてその業務にあたる場合をいう